



平成19年5月8日

国土交通省道路局長 様

富加町長 坂井 弘 道



中期的な計画の作成にあたっての意見

①重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・高規格道路にアクセスする国道、県道、町道の優先的な財源の投入
富加町・・・県道関金山線交差点改良・大平賀富加停車場線拡幅・町道滝田69号線拡幅
- ・災害時における緊急輸送道路の位置づけを明確にして、橋梁の耐震補強及び道路整備に対し優先的な財源の投入
富加町・・・津保川大橋、川浦川新橋の耐震補強・町道滝田69号線拡幅
- ・生活環境道路としての歩道の設置、中でも通学路の歩道整備に対する優先的な財源の投入
富加町・・・町道滝田69号線歩道の設置・県道富加坂祝線歩道の設置
- ・主要幹線道路へのアクセス道路の整備に対し優先的な財源の投入
富加町・・・国道248号への2車線道路の整備・国道21号、248号バイパスへのアクセス道の整備

②効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・これからの地域特性（基盤整備が不可欠な地域）を考えた道路網計画の策定が必要である。

富加町・・・工場等の進出が多く計画されている。

国道248号、富加関ICへのアクセス道路の早急な整備

③その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- ・ロードプレーヤーの積極的な展開
- ・町道の維持管理費の負担増に伴う支援